令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	192		
事務事業名	天龍峡まちづくり支援事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	観光課	開始	H19	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン
				地域経済活性化プログラム
				名勝天龍峡整備計画、名勝天龍峡保存管理計画
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	天龍峡の観光客
	意図	地域交流人口の増加

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)
★印はISO配慮事項

天龍峡再生プログラム、名勝天龍峡整備計画に基づく遊歩道、道路、広場、ガイダンス施設等の整備、温泉交流館の改築などハード面の整備と、天龍峡案内人による遊歩道散策、地域住民によるイベントの実施や景観整備など、おもてなしの充実に向けたソフト面の取組が一定の成果を上げ、天龍峡を訪れる観光客数は増加傾向にあります。
令和元年11月に開通した天龍峡大橋そらさんぽ天龍峡、天龍峡ＰＡ周辺の活用を進め、これらの施設の集客力を活かして、遊歩道と天龍峡周辺の拠点施設の連携により、天龍峡エリア全体の観光客数の増加につなげます。

3年度取組

取組内容

「天龍峡再生プログラム」に位置付けられた事業を実施し、天龍峡の再生・活性化と、おもてなしの充実を図ります。
「名勝天龍峡整備計画」による事業を実施し「名勝天龍峡」の適切な保存管理と活用を図ります。
◇そらさんぽ天龍峡、温泉交流館、遊歩道等の拠点施設の活用、地元事業者との協力により、滞在周遊型観光の構築を進めます。
１．地元関係団体の活動支援、観光情報の発信、誘客宣伝の実施
２．天龍峡大橋そらさんぽ天龍峡、天龍峡ＰＡの活用推進
３．若手等による活動の促進、天龍峡ご案内人の育成
４．解りやすい案内サインの検討・整備、各種施設の維持管理
・２→３　繰越明許費　14,536千円　下村広場周辺整備

経費の内容	事業費(千円)
名勝天龍峡整備検討委員会報酬・旅費	184
天龍峡おもてなし戦略支援事業等負担金	3,030
天龍峡PA活用交通誘導員謝礼	2,780
森林環境保全、景観整備業務	4,200
公園、トイレ、そらさんぽ天龍峡ゲート等管理業務	3,032
遊歩道敷地登記変更業務	2,200
名勝天龍峡ガイダンス施設管理業務	1,272
遊歩道、トイレ等施設改修工事	1,990
案内サイン設計業務、製作設置工事	4,000
その他の経費	**3,446**

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
天龍峡及び天竜川下り舟の観光客数	人	384,000							
「そらさんぽ天龍峡」を訪れた人数（上記内数）	人	50,500							
「よって館天龍峡」を訪れた人数（上記内数）	人	8,000							
天龍峡をご案内人が案内した人数	人	4,000							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	26,134
国庫支出金	2,070
県支出金	1,800
地方債	1,600
その他	10,216
一般財源	10,448

特定財源内訳及び補足事項

（国）国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（１／２）
（県）観光地等魅力向上森林景観整備事業補助金（９／10）
（地）一般単独（充当率75％）　700千円
（地）地域活性化（充当率90％）　900千円
（そ）ふるさと寄附金　10,000千円
（そ）諸収入　216千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	14	6	20,525 / 0	天龍峡活性化事業費
2	1	7	1	4	14	7	5,609 / 0	名勝天龍峡整備事業費
3								
4								
5								
6								
7								